



上越市倫理法人会

参加無料

# 経営者のためのモーニングセミナー

会長 牛木 貞幸  
MS委員代表 清水 信博

## 第1055回

### テーマ

## 「郷土史と英語の俗」 一歩引いたところから“当たり前”を見る・発信する



講師

地域史教育コーディネーター

ゆもと やすたか  
**湯本 泰隆 様**

プロフィール

幼少の頃より父親や周りの大人たちの影響で歴史に興味を持つ。大学で考古学と民俗学を学び、大学卒業後単身渡米。海外生活も経験し、そこで培った語学力を活かして郷土資料の英文化やインバウンド事業にも積極的に関わっている。10代後半から国の内外を転々とし、2014年に帰郷。帰郷後は、地元の仲間とともに、ながおか史遊会を結成。歴史や郷土史に興味を持つ人材の育成に力を注ぐ。多くの歴史系イベントを仕掛ける傍ら、自らの地元の歴史や文化をテーマに執筆・講演なども行っている。(Wikipediaより)

演題内容

郷土史と英語の追求。全く異なる分野の境界線に立って、地元の歴史のことなど考えている。そんな一歩変わった日本文化論、地域文化論の提案。観光としての地元の歴史資源をどう活かすか、語学教育の中で地元の資源をどう生かすか。眠りながら考える。考えながら眠る。

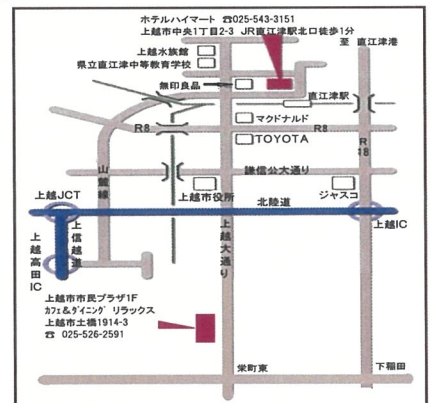
今月の会長からの一言

どうにもならないものは進んで、喜んで受け入れるほかない。貧乏な家に生まれたことを悔やむよりも、むしろ「これがいいのだ」と、大いに張り切ることだ。そして、毎日毎日気持ちを新しく持ち、今日も生まれ直して働くぞと、仕事に取り組んでいくことだ。そこに自分自身の開闢がある。開闢とは天地の開けはじめのことである。大地も海も、それぞれ少しずつ変化しながら、日々新しい活動を続けている。人間も同じように変化している。その変化を自ら開発に転じて「さあ行こう」と積極的に打ち出していくのが、人間の日々の開闢なのである。これは人間の変わり得る面であり、やればやれる部分なのである。

会員スピーチ

宮崎 雅彦 幹事

万人幸福の葉は第1条  
(P21)「今日は最良の一日、今は無二の好機」です。是非ともご一読してお越しく下さい。



開催日時

# 6月22日(木)

## 午前 6:00~7:00

会場

### カフェ&ダイニング リラックス

(上越市市民プラザ 1F)

上越市土橋 1914-3 TEL025-526-2591

モーニングセミナーは自由参加ですが、上越市倫理法人会では一人でも多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。資料の用意等がございますので、この回の講演にご参加希望の方は事前にお名前をお知らせ頂ければ幸いです。

## 第1055回

## 単会名

## 名前

### 送付先

上越市倫理法人会事務局

E-mail rinri-joetsu@chime.ocn.ne.jp FAX 0255-75-0011

講演後、朝食会を開いています。講師やほかの会員と懇親を深めるチャンスです。お気軽にご参加ください(男性 800 円、女性 600 円)。当日、会場受付でお申し込みください。